

環境対策に関する取り組み

株式会社フォーバル・リアルストレート
代表取締役 吉田 浩司

気候変動問題により、既に世界的にも平均気温の上昇、雪氷の融解、海面水位の上昇が観測されています。

また、国内でも日本政府の成長戦略において「グリーン」（環境対策）が重要な要素となっており、今後大企業だけではなく、中小企業においても、環境対策は成長の重要項目となっています。

当社においても環境対策に留意した経営を行うことが重要となっており、その推進のために「環境対策についての方針」を策定しました。

地球温暖化対策について

当社は、フォーバルグループの一員として「情報通信」「海外」「環境」「人材・教育」「起業・事業承継」の5分野に特化したコンサルティングサービスを通じて、中小企業の利益に貢献することを目指しています。

私たちは現在、利益貢献活動として、デジタルトランスフォーメーション（DX）化推進の支援を行っています。

企業の課題はDX化推進だけではなく、加速する気候変動やその影響に対応するためグリーントランスフォーメーション（GX）もまた課題として浮き彫りになってきました。

そして、GX化推進については、DX化推進によって、車の両輪のように解決できることが多くあるのではないかと考えています。

また、フォーバルグループの社是には、「社会価値」を通して、私たちに関係するすべての方々に「幸せを分配」していきたいという思いが込められています。

私たちは、DX化推進と共に「社員・家族・顧客・株主・取引先」に対しGX化を積極的に働きかけ、リーダーシップを発揮し、一つの集団として、地球温暖化対策に取り組んでまいります。

環境対策についての方針

フォーバルグループの社是に基づき、地球全体の環境改善を目的として、地球温暖化対策に取り組めます。

1. 当社、ならびにフォーバルグループの各社において、すべての事業活動を通じて発生する温室効果ガスの削減を心がけ、地球環境の改善に取り組みます。
2. 当社、ならびにフォーバルグループのすべてのステークホルダーと共に、地球環境の保全に貢献する商品・サービスの開発や提供を行い、継続的な社会価値の創出を目指します。

環境対策を通じた SDGs 達成への貢献

私たちに関係するすべての方々に「幸せを分配する」というフォーバルグループの「社是」は、持続可能な開発目標（SDGs）の理念と一致しているものと考えています。

SDGs 達成のためには、環境対策も重要な施策です。

「環境」分野は、私たちが重視している 5 分野のコンサルティングサービスのうちのひとつです。

すべてのステークホルダーと共に環境対策を促進することで、すべての方々への「幸せの分配」につながり、さらには SDGs 達成に貢献するものと考えています。

※SDGs：Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）とは、「誰一人取り残さない（leave no one behind）」を掲げた、2030 年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。

当社の取り組みについて

- ・働き方改革に伴う省エネ推進
- ・社員に対する環境対策教育の実施
- ・環境対策推進のためのフォーバルグループ各社を横断した施策推進
- ・環境対策の数値実績
- ・環境に配慮したオフィス空間、商品、サービスの導入

お客様に対する取り組みについて

- ・環境に配慮したオフィス空間、商品、サービスの提供
- ・DX 推進活動による省エネの推進

以上